

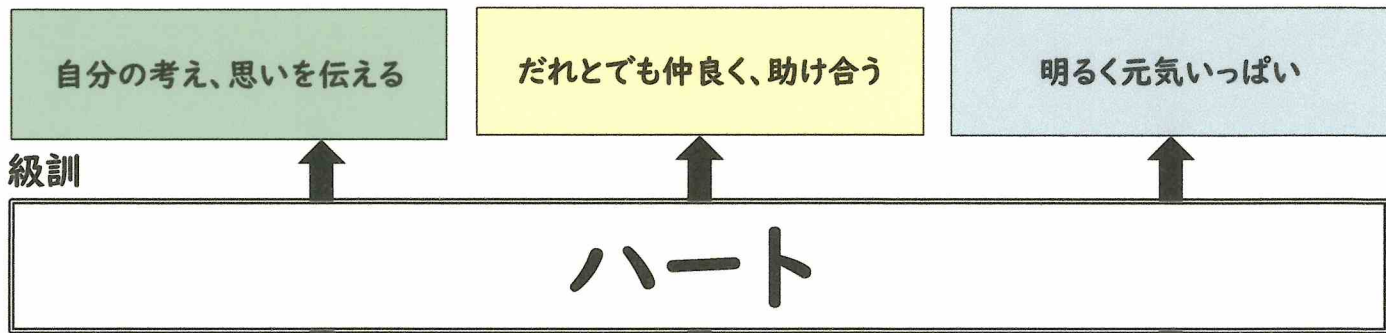
自分事としてとらえる
思いを伝え合う

誰一人、排除しない
誰かのために動ける

健康な心と体を育む
社会に目を向け、つながる

令和5年度 めざす子どもの姿
考え、伝え合い、自分らしく輝く子ども

学級における具体的な子どもの姿



指導・支援の内容

- 基礎学力の定着
 - ・授業導入での基礎練習
 - ・毎日の家庭学習
- 言いやすい雰囲気づくり
 - ・話している人の方に体と目を向けて最後まで聞き、反応するように促す。
 - ・子ども同士で教え合う雰囲気大切にするとともに、場を設定する。
- 新たな課題に気づき、企画する
 - ・のびのびタイムの企画、運営
- 自己肯定感を高める
 - ・子どもたちのよさや頑張りを認めたり、紹介したりすることで、意欲の向上を図る。

- 行事、活動で輝く
 - ・掃除や集会活動に積極的に参加するように促す。
 - ・行事や授業を通して、他学年との交流を増やす。
 - ・学級での役割を明確にする。(係活動、当番活動)
 - ・様々なペア、グループでの活動を取り入れる。
- トラブルから考える
 - ・いつでも助け合える学級づくりに取り組み、困ったことがあれば、学級全体で考えて解決していくようにする。
 - ・自分や友達の行動を振り返り、相手の立場に立って、思いやりのある行動について考える。

- 気持ちのよい挨拶や返事
 - ・気持ちのよい挨拶や返事ができている子を称賛し、学級に広げ、当たり前のこととしてできるようにする。
- 地域とつながる
 - ・ふるさと学習
 - ・外部講師の方との関わり
- 体を動かす
 - ・放課は外で元気よく遊ぶように呼び掛ける。
 - ・授業の中で、軽い運動や体操を取り入れる。
- 挑戦する
 - ・勇気を出して、初めの一歩が踏み出せる場を設定する。
 - ・新しい挑戦を促し応援する。